

売上向上につなげる!

全2回講座

# DM作成セミナー

DMはたくさんの事業所が販売促進として行っている手法の一つです。また、DMは合理的な方法で行えば、売上向上につながる重要なツールです。ただ、手法を間違えば、時間とお金と労力を無駄に使うことになってしまいます。では、DMをどのように作ればよいのでしょうか?

効果的なDMを作れるようになるためには、マーケティングの基本となる考え方を学ぶ必要があります。それは、「誰に、どんな情報を、どのように伝えることで、どんな行動を引き出すのか」を明確にすることです。すなわち、「見込み客は誰か?」「見込み客が知りたいことは何か?」「どうすれば自社(の製品)に関心を持ってもらえるのか?」「店に足を運んでもらいたいのか?それとも購入してもらいたいのか?」といったことを掘り下げることです。これが不十分だと誰を相手に商売をしたいのか、何が言いたいのか、何をしてほしいのかわからないDMになってしまいます。

当セミナーでは、事例や演習を通じてDMの作成の基本を学びながら現場で使えるマーケティング知識を学びます。是非、ご参加下さい。



**開催日時** 9月25日(金)・10月2日(金) 両日とも午後7時30分～9時30分

**開催場所** 京田辺市商工会館CIKビル 3階

**定員** 20名(定員になり次第締め切らせていただきます) ※定員超過の場合のみ、事務局からご連絡いたします。

**受講料** 2日間を通じて1事業所2名様まで**3,000円(商工会員)** ※一般ならびに非会員は、1事業所様5,000円(これを機にご入会をお待ちしております!)

**お問い合わせ** 山城区域商工会広域連携協議会  
(山城地域ビジネスサポートセンター)

TEL: 0774-68-1120

主催: 山城区域商工会広域連携協議会 共催: 八幡市商工会・京田辺市商工会・井手町商工会・宇治田原町商工会

**セミナー参加申込書** 座席に限りがあります。今すぐFAXか郵送にてお申し込み下さい!  
〒610-0334 京田辺市田辺中央4丁目3-3 CIKビル1階

**FAX 0774-62-6677**

事業所名	TEL	FAX
氏名	所在地	-
	所属団体	<input type="checkbox"/> 商工会・商工会議所会員 <input type="checkbox"/> 非会員
受講料等	※申し込み多数の場合は一事業所様あたりの参加者を制限させていただく場合があります。 ※受講料は初日に拝領いたします。なお1日だけの参加でも受講料の返還はいたしません。 ※他の参加者のご迷惑となる行為を認めた場合は講座の途中でも参加をお断りする場合がございます。 なお受講料の返還はいたしませんので、予めご了承下さい。 ※ご記入いただいた個人情報は今回のセミナーで使用の他、主催・共催団体からの経営支援に関する案内にのみ使用します。	

# こんな方におすすめのセミナーです。

DMの反響を  
もっと増やしたい

最近、DMの反響が  
落ちてきた

効果のあるDMって  
どのようなもの?



当社にはどんな  
DMが適しているの?

インターネット広告と  
上手く使い分けたい

DMの開封率を  
上げる工夫を知りたい

このセミナーの特徴は「事例を通じて良いDMとは何かを学ぶ」「演習を通じて学んだ知識を使えるようにする」「効果的な販促ツールの作り方を学ぶ」「自社の商品に最適なマーケティング手法を選択・組み合わせることができるようになる」の4つです。

## セミナー 内容

### 第1回

9月25日(金)

午後7時30分  
から  
9時30分

- 「集客」の基本
- ジャパネットたかたはなぜ売れる?!
- DMとチラシの違い (ダイレクトマーケティングについて)
- DM作成の基本①
- 演習

### 第2回

10月2日(金)

午後7時30分  
から  
9時30分

- DM作成の基本②
- センス不要のDM作成術
- キャッチコピー入門
- 通販会社の文章術
- 演習

### 講師プロフィール

## 小西 正伸氏

中小企業診断士。大学卒業後、化学メーカーに就職。  
営業系コンサルティング会社を経て、ケイ・コンサルティングサービス設立。  
新規顧客開拓の仕組みづくり・営業組織力強化・売れる仕組みづくり等を  
専門としてコンサルティング・研修・セミナーを行い、幅広く活動している。  
また、「経営者の想いを大切に」「具体的である」「成果にこだわる」を  
コンサルティングの三原則としている。

### 講師より今回のセミナーへの想い

DMを作るのに「独自のアイデア」や「センス」は必要ありません。  
大切なのは教科書的な基本を学ぶことです。  
基本を学び、実践を繰り返すと「ノウハウ」になります。  
講演と演習を通じて楽しみながらDMの基本を学びましょう!

